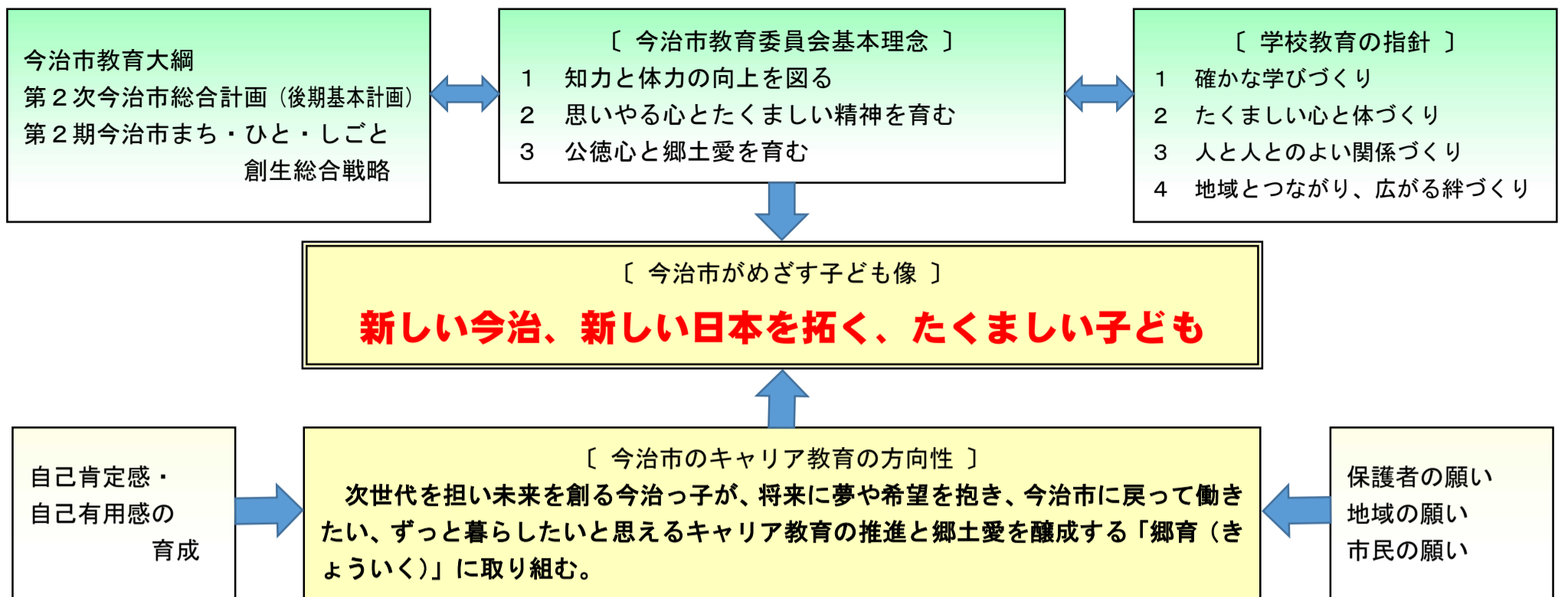


今治市キャリア教育全体構想



今治モデル「ふるさとキャリア教育」

児童生徒に育成する力（基礎的・汎用的能力）

人間関係形成・社会形成能力

- 他者の個性を理解する力
- 他者に働き掛ける力
- コミュニケーション・スキル
- チームワーク
- リーダーシップ

自己理解・自己管理能力

- 自己の役割の理解
- 前向きに考える力
- 自己の動機付け
- 忍耐力
- ストレスマネジメント
- 主体的行動

課題対応能力

- 情報の理解、選択、処理
- 本質の理解
- 原因の追究
- 課題発見
- 計画立案
- 実行力
- 評価・改善

キャリアプランニング能力

- 学ぶこと・働くことの意義や役割の理解
- 多様性の理解
- 将来設計
- 選択
- 行動と改善

- 全教育活動を通して「基礎的・汎用的能力」を育成
- 小中の系統的な取組
- 今治市の豊富な教育資源・価値ある地域素材（人・もの・こと）の活用
- 産学官が一体となり、未来の今治の担い手、支える人材を育成

今治市は、人口減少、少子高齢化などの課題を抱えています。子どもたちは実際の進路選択では、進学などの時期に本市を離れ、その後就職や子育て期に本市に帰ってこない傾向は強く、出生数の継続的な減少傾向と併せて、人口減少の構造的要因が改めて浮き彫りになっています。

子どもたちの自立への課題

自分への自信や存在価値の実感が不足している

自ら気付いたり、感じ取ったり、考えたりすることなど実感を伴う経験が不足している

困難なことにも立ち向かおうとするたくましさに欠ける

今治の良さを自分の将来と結び付けにくい

社会人として生きるための態度や能力が未熟である

家庭の機能、身近な大人が地域や職場、家庭の中で果たす役割が見えにくい

キャリア教育で育成を目指す資質・能力

キャリア教育における「基礎的・汎用的能力」

人間関係形成・社会形成能力	自己理解・自己管理能力
<p>多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力。</p> <p>この能力は、社会とのかかわりの中で生活し仕事をしていく上で、基礎となる能力です。</p>	<p>自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力。</p> <p>この能力は、子供や若者の自信や自己肯定感の低さが指摘される中、「やればできる」と考えて行動できる力です。</p>
<p>【具体的な要素】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○他者の個性を理解する力 ○コミュニケーション・スキル ○リーダーシップ ○他者に働き掛ける力 ○チームワーク 	<p>【具体的な要素】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自己の役割の理解 ○自己の動機付け ○ストレスマネジメント ○前向きに考える力 ○忍耐力 ○主体的行動
課題対応能力	キャリアプランニング能力
<p>仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力。</p> <p>この能力は、自らが行うべきことに意欲的に取り組む上で必要なものです。また、知識基盤社会の到来やグローバル化等を踏まえ、従来の考え方や方法にとらわれずに物事を前に進めていくために必要な力です。</p>	<p>「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力。</p> <p>この能力は、社会人・職業人として生活していくために生涯にわたって必要となる能力です。</p>
<p>【具体的な要素】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○情報の理解、選択、処理 ○原因の追究 ○計画立案 ○評価・改善 ○本質の理解 ○課題発見 ○実行力 	<p>【具体的な要素】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学ぶこと・働くことの意義や役割の理解 ○多様性の理解 ○選択 ○将来設計 ○行動と改善

今治モデル「ふるさとキャリア教育」のねらい

- 今治のすばらしさや住みやすさ、文化、歴史など今治の特色を理解することで、子どもたちに郷土愛、今治への誇りを持たせる。
- 起業に関する学習を含めた産学官連携によるキャリア教育を充実させることにより、今治に住み、今治を舞台に日本、世界を相手に活躍することができる人材の育成に努める。
- 今治モデル「ふるさとキャリア教育」の実践の積み重ねを通じて、良好な職業観を有し、夢を持ち、それを実現しようとする意欲と、ふるさと今治に誇りと愛着を持ち、地球規模で物事を考え行動する視野と力を持った、未来の今治の担い手、支える人財を育む。

**わたしだからできる！
今治だからできる！**

**わたしにもできる！
今治でもできる！**

郷育(きょういく)

**自己肯定感
自己有用感**

**自分らしい
生き方**

将来の夢・希望

児童生徒に育成する力（基礎的・汎用的能力）

ふるさと今治への
愛着と誇り

勤労観
職業観

人間関係形成・社会形成能力

自己理解・自己管理能力

市民意識
社会貢献

家庭や地域での
受容・所属感

課題対応能力

キャリアプランニング能力

- 全教育活動を通して「基礎的・汎用的能力」を育成
- 小中の系統的な取組
- 今治市の豊富な教育資源・価値ある地域素材（人・もの・こと）の活用
- 産学官が一体となり、未来の今治の担い手、支える人材を育成

ふるさと今治を愛する心の醸成「郷育（きょういく）」

今治を知り、今治を愛し、今治の未来について考える 今治モデル「ふるさとキャリア教育」を6年間において連続的・系統的に行います。

この学習を通して、将来の市民としての自信と誇りを育み、「ずっと住み続けたい“ここちいい（心地好い）”まち いまばり」を将来像とした「市民が真ん中のまちづくり」の後継者育成を図ります。

自分の夢を実現するために努力する

社会に貢献する

今治の未来を考える



自分の夢がふくらむ

地域に貢献する

今治を伝える



将来の夢を持つ

ふるさとに誇りを持つ

今治を知る・学ぶ

中学校

第2学年 「今治市の未来を考える」
第1学年 「今治市ふるさと魅力再確認」

学習のねらい

- ② 今治の未来を考えることを通して、今治市民としての自信と誇りを育むとともに、自分の夢を実現するために努力する態度を養う。
- ① 今治の産業・文化・経済・福祉・医療等の現状について学ぶことで、今治地域の魅力を再確認するとともに、社会に貢献しようとする態度を育てる。

学習活動

- ② 今治市の課題や課題解決に向けた取組を知るとともに今治市総合計画（中学生版）を作成し、市長に提案するための企画書を作成する。
- ② 「ジュニアいまばり博士（仮称）」の検定
- ① デジタル教材等を活用して調べ学習をし、まとめたものを学級・学年・学校等で発表をする。

小学校

第6学年 「今治市の観光・グルメ大使になろう」
第5学年 「今治市の産業の魅力を発見しよう」

学習のねらい

- ⑥ 観光客や市外に住んでいる方に自分たちが調べた今治市の魅力を伝えることで、今治市民としての誇りや愛着を持たせる。
- ⑤ 今治市の産業について調べたり、従事している人に話を聞いたりして、今治市の魅力や地元で働くことの意義について理解することで、ふるさとへの愛着や誇りを育む。

学習活動

- ⑥ 今治市の観光・グルメ（サイクリング、潮流体験、祭り、四国遍路、焼き鳥、B級グルメなど）について、調べたことをまとめ、発信する。
- ⑥⑤ 「ジュニアいまばり博士（仮称）」の検定
- ⑤ 今治市の産業（海運、タオル、伝統産業、食品、エネルギーなど）について、調べたことをまとめ、発信する。

小学校

第4学年 「今治市の歴史のひみつを探ってみよう」
第3学年 「今治市の農業・水産業のじまんを見つけよう」

学習のねらい

- ④ 今治市の郷土にゆかりのあること、ものについて知ることで、ふるさと今治を大切に思う気持ちを育てる。
- ③ 今治市で生産されているものについて知ることで、自分と今治とのつながりを感じ、地域と進んで関わろうとする態度を育てる。

学習活動

- ④ 今治市の歴史（寺、城、神社、史跡、村上海賊など）について、調べたことをまとめ、発表する。
- ③ 今治市で盛んな農林水産業について、調べたことをまとめ、発表する。

今治の自然、歴史、伝統文化、伝統産業、特産物、福祉、医療、産業、仕事、人などに関する内容について、デジタル教材を活用した探究的な学習活動や人材バンクに登録された各分野の専門家をゲストティーチャーとして招くなどして学習を行います。学習の評価については、原則数字による評価は行わずに、総合的な学習の時間と同様に活動の良さ等を所見にて記述します。